やってみなけりゃわからない おもしろ じっけんタイム「磁石」part2

【対象年齢】3~5歳児

【確認事項】磁石、ゼムクリップは乳児クラスでの使用は禁止(使用後は必ず床などに落ちていないか確認)

準備する物	
・プロジェクター、ipad	動画を映し出す環境を整える
• 磁石	一人1個 ※先生用1個あり
・ゼムクリップ	一人1個
・紙コップ	一人1個
• 紙皿	一人1枚 ※アレンジバージョンでクレヨン、画用紙もあれば準備をする

活動①

活動内容

磁石のくつつく性質を思い出す。(前回の確認)

- ★動画「磁石 パート2」をみんなで視聴。
- ・磁石の性質を思い出してみよう(紙は付かない)
- 実験をする合言葉「じつけん!」を子どもたちと一緒に言う。
- 動画内に出てくるクイズでは、子どもたちと一緒に考える。(予測)

※動画を一旦停止

<問題>なぜ博士の紙コップは磁石にくっついたのか?

答え:紙コップの底にクリップが付いており、磁力でくっつく。

※動画を再スタート

- ・磁石にくっつくクリップを使えば、紙も付けることができることを知る。
- ★動画「おもしろチャレンジ!」(続けて視聴)
- <遊びの紹介>
- ①「クリップ きゅうしゅつ!だいさくせん!!」
- *紙コップの中に入っているクリップを、磁石を使って取り出す。 注意点2つ →紙コップを逆さにしない、磁石をコップに入れない。
- クリップをうまく取り出せたかどうか等聞いたりして終了。

使う物

- プロジェクター、ipad
- 磁石
- ・紙コップ
- クリップ

※可能であれば、動画と同じ 見本で、紙コップ・クリップ 付きの紙コップを準備してお くとさらによい。

活動②

| そ くっつく性質を使ったあそびを楽しむ。

- ★動画「おもしろチャレンジ!」を視聴。
- <遊びの紹介>
- ②「どんどんすすめ!GO☆GO☆クリップ」
- *紙皿の上にクリップを置き、お皿の下から磁石をあてて動かす。
- * (アレンジバージョン) 紙皿にクレヨンで好きな線を描いて、その上をクリップでうまく進んでいく。さらに友達同士で描いた紙皿を交換して、さまざまな線の上をクリップで進む。
- どんな迷路ができたか発表、称替して終了。
- ※時間があれば、さらに画用紙に好きな絵を描いてクリップで挟んで動かすなど楽しみ方を増やしていく。(右の写真参考)

使う物

- プロジェクター、ipad
- ゼムクリップ
- 紙皿(クレヨン)
- 磁石



こんなあそび方も!